

五ヶ瀬中等教育学校における三つの方針（スクール・ポリシー）

期間：令和6年4月～令和7年3月

【スクール・ミッション】

- 中高一貫の6年間を見通したカリキュラム編成や教科指導、全寮制による生活体験により、生徒一人一人に応じた個別最適な教育を通して進路意識と学力を高め、生徒の進路実現を目指す学校
- 森林という自然を教育のフィールドとして、自然に対する畏敬の念を育て、若人らしい野性味や冒険心の育成と回復に努め、豊かな人間性と創造力・協調性を培い、主体的に生きる人間の育成を目指す学校
- 感動と感性の教育を基盤にたくましい心と身体、豊かな情操を培い、体験活動や体験学習、探究学習を通して自己教育力を育み、地域社会に貢献し、グローバル化する社会で活躍できる人材の育成を目指す学校

【スクール・ポリシー】

グラデュエーション・ポリシー ～このような人材を育てます～	<p>「志」 自らの進路実現に必要な確かな知識・技能を身に付けるとともに、自ら学び、自らを育てる自己教育力を身に付けることができる。 【問う力】</p> <p>「忠」 自己理解、自己管理を通して個性を伸ばし、豊かな感性を磨くとともに、地域社会や国際社会に貢献していく力を身に付けることができる。【見る力】</p> <p>「恕」 他者理解を通して豊かな人間性や協調性を身に付けるとともに、より良い人間関係を形成する力を身に付けることができる。 【繋がる力】</p> <p>「妙」 多様な学びを経験することで生まれる創造性や探究心を高めるとともに、理想の在り方・生き方を表現する力を身に付けることができる。【関連づける力】</p> <p>「気」 自然に対する畏敬の念を持つとともに、自らの可能性を切り拓くために何事にも挑戦し続ける力を身に付けることができる。 【試みる力】</p>
カリキュラム・ポリシー ～このような学びを展開します～	<ul style="list-style-type: none">○生徒の進路実現のために、6年間一貫教育の連続性・継続性を重視した教育課程を編成し、確かな学力を身に付けるための指導・支援を行う。○生徒の個性や特性に目を向け、個に応じた学びを進めるために、チームティーチングや少人数授業、ICTを活用した教育活動を実践する。○思考力・判断力・表現力を高めるために、地域の豊かな教育資源を活用した体験活動や探究学習に取り組む。○豊かな人間性や協調性を育むために、全寮制による生活体験や対話を重視した教育活動を展開する。○生徒が様々なことに挑戦し続けるようになるために、「本校で身に付けさせたい力」を踏まえた観点別評価を行う。
アドミッション・ポリシー ～このような生徒を受け入れます～	<p>「志」 ひろく好奇心を持ち、不思議に思ったことを大切にして自分から学ぼうとする児童</p> <p>「忠」 審生活のルールや約束事を守り、自分の身の周りのことは自分でしようとする児童</p> <p>「恕」 相手に対する思いやりを持ち、友達と協力してものごとにまじめに取り組もうとする児童</p> <p>「妙」 いろいろな人との交流に関心があり、相手の話を聴き、自分の思いを伝えようとする児童</p> <p>「気」 自然や社会での体験活動に興味があり、何ごともチャレンジしようとする児童</p>